

# 広済寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣済寺

〒933-0344 富山県高岡市笹川98 TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

<https://kosaiji.net/>



## 法座のご案内

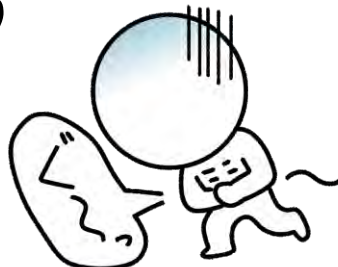
七月三十一日(木)・八月一日(金)  
黎明講座  
九月二十一日(日) 午後二時より  
秋季彼岸会



## 今号の法語



満腹な人と  
空腹な人は  
意見がちがう



## 今号の内容

- ・護持会が新体制でスタート
- ・今年のお盆は一味違う？
- ・千夏のきときと日記
- ・五位組大法要&おかみそり



私たちは皆それぞれに意見を持って生きています。

食事を例にすれば、「もう充分」という人、「もっと欲しい」という人、中には「まだ食べてない！」という人、それぞれに意見がでるでしょう。各々で腹の減り具合・普段からの生活環境といった、立場(背景)が違いますものね。

しかし、意見の違いは時に対立に発展し、あבק争い(戦争)まで引き起こしてしまうことも。そして、いざ対立すれば、相手を自分とは違う異質で変わった人に見なしてしまう私があります。自分自身、立場(背景)が変われば意見を変えるにも関わらず……

忘れてはならないのは、意見が違っても、お互いが同じ人間だということ。決して異質で変わっているのではなく、立場(背景)が違うだけの同じ人間です。

まずは、お互いの立場(背景)に目を向けることから。争い(戦争)をなくすには、お互いが相手を思いやる心を。簡単なようで難しい人類全体の命題です。

# 護持会が新体制でスタート

七月五日、広済寺護持会役員会が開かれ、護持会が新体制となりましたので紹介させていただきます。

護持会会長

後藤通孝さん(蔵野町)

※兼 門徒総代

護持会副会長

下村嘉夫さん(下老子)

※兼 門徒総代

柴田勝吉さん(今市)

※兼 門徒総代

篠原義一さん(笹川)

廣川昇さん(戸出)



を始めとした全四十七名の方々にお世話いただきます。

また、前役職者で今回退任された方が、

護持会会長

高嶋一正さん(後正寺)

※兼 門徒総代

門徒総代

吉田克行さん(荒又)

です。長年にわたりお寺の護持発展にご尽力いただき、本当にありがとうございます。高嶋前会長におかれましては、今後は顧問という形で護持会を支えてくださいます。

おかげ様でたくさんの方々を支えていただながら広済寺は運営されています。これからも皆さま方のお力添えを何卒よろしくお願い致します。

# 今年のお盆は一味違う？

さて、夏といえばお盆参り。

広済寺にもお盆の時期には遠近各地からたくさんの方々がお墓参りに来られます。年配の方から子供たちまで。互いのお墓に手を合わせる姿を見るのも大変ありがたいことです。

けれど、今は温暖化による猛暑のお盆。油断すれば熱中症になることも。

お寺ではいつもの冷茶機に加えて、今年はかき氷も準備



することになりました。エアコンの無い本堂ですが、少しでも

仏さまと同じ空間で涼んでいていただければと思います。

そして子供たちにはガチャガチャのオマケを準備。お坊さんに声をかけていただければコインをお渡しするので、ぜひお盆参りついでに楽しんでみてくださいね。

せつかくのお盆参りです。

暑さにやられないよう、涼しく楽しい時間をお過ごしください♪



# 千夏ちなつのきときと日記

今月、娘の英惟えいが五歳を迎えました。この一年で私が一番ビックリしたのは、いつの間にか「領解文りょうげもん（月忌参りの時に正信偈げの後に唱えさせていただくことがあるご文）」を覚えていたことです。突然「もろもろの」と言い出して時々詰まるものの、一緒にお唱えするといいてきてくれます。教えたわけではないのですが、一緒に月忌参りに行った時に聞いていたのでしょうか。さらに、門徒さんのお宅の前を通ると「ここ門徒さんの家だよね！」と教えてくれます。私が数年かけて何とか覚えてきたことを、娘は生活の中から自然に覚えていくようです。

実は娘が五歳を迎える約十



日前には、私もありがたいことに誕生日を迎えました（年齢は控えておきます…）。先月には、ばね指とお医者さんから診断され、娘とは逆に段々老いを感じる年齢となってきました。

もうすぐお盆。ネットでこのような文を見かけました。

大切な人を思うお盆。亡き人をご縁に、自分の「今」を見つめると、「生きる」ことへのメッセージが聞こえてきます。

生きることが決して当たり前ではない。生かされているこのいのちに感謝して一日一日大切に過ごしていきたいと思っています。

## 五位組そ大法要&おかみそり

来る九月二十八日（日）、麻生谷そやの西光寺さんにて、広済寺が所属する五位組親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要が勤まります。どなたでもお参りできる大法要ですので、ぜひお参りください。

そして、今回は法要後に帰



本来は京都の本願寺で行われていないですが、なかなか京都まで行くことができない方を対象に今回特別に執り行われます。

申込みは八月上旬（先着順）まで。お問い合わせは、お早めに広済寺までご連絡ください。



## お知らせ

令和七年

## 黎明講座

七月三十一日(木)

午前五時半より

御講師

氷見組 法順寺

圓山 望師

八月一日(金)

午前五時半より

御講師

川上組 本福寺

栗山 宣雄 師



## 孟蘭盆会

八月十五日(金)

午後二時より

十六日(土)

午前九時半より

午後二時より



## 第二十四回 五位組

夏休み子ども大会

八月予定

場所 石堤 長光寺

## 秋季彼岸会

九月二十一日(日)

午後二時より

御講師

新湊組 覚円寺

青木 哲隆 師

## 五位組

親鸞聖人御誕生八五十年・  
立教開宗八百年慶讃法要

九月二十八日(日)

午前九時より

場所 麻生谷 西光寺

## ※月参りについて

八月十四日・十五日・十六

日の三日間はお休みさせて

いただきます(祥月命日は  
除く)。

## 編集後記

七月から広済寺のすぐ近くの  
地域で埋蔵文化財の発掘調  
査が始まりました。既存の能  
越道・福岡PAのインターチェ  
ンジ化に伴うものです。

猛暑の中、たくさん的人数で  
地道な調査を続けておられま  
す。この下老子笹川遺跡はお  
よそ弥生時代とのことですが、

二千年

以上前に

住んでい

た人たち

を想像し

てみても

実感がわ

かず、何

だか不思議な気持ちになりま  
した。

地層を目印にして発掘して  
いくそうですが、考えてみれ  
ば私たちが普段目に見える  
大地って、はるか昔から積み  
上げられてきた土の上にあつ  
たんですよね。人はもちろん、  
動物・虫・植物たちのいのちの  
営みによつてできた土の上に。

数えきれないほどの見えない  
いのちでできた大地の上に生  
きる私たち。自分の目に見え  
ているものつて本当にわずかな  
んですね。

